

二町内の自治会新聞

日本人の道德観

明治維新の頃その当時先進国であった欧米に学べという事で多くの日本人が渡欧していった。

欧米と日本のしきたりやものの考え方の違いから日本人が誤解を招くことが多く発生した。

そこで日本人の誤解を解くために新島 謙は、日本人のアイデンティティーを武士道という書でもって表しました。

数百年続いた武家社会の精神文化は、今も日本人の道德観として息づいていると思います。

それは世界に対しても誇りにして良い道德観だと思いません。日本人の立ち居振る舞いが理解され、日本人は、尊敬されるようになりました。

武士道の一部を紹介すると「武士は食わねど高楊枝」義をみてせざるは勇なきなり「弱きを助け、

強きをくじく」「重い責任は、切腹で応える」などがあげられる。

しかし学校では、はじめが一向に減らずむしろ増加の傾向にあります。

そして自殺に至るまでいじめは続くのである。

「弱きを助け、強きをくじく」「義をみてせざるは勇なきなり」の精神を持つたものが一人もいないというのは、本当に情けないと思います。

モノづくり日本では、世界をリードする物が沢山造られました。

自動車を始め新幹線、多種多様な家電製品は、優秀で壊れにくく長持ちがする。

このイメージは、世界中の人達に定着しているものと思います。

ところが一部では優秀な技術を持ちながら手を抜いたり、胡麻化したりする企業が現れ始めました。

事務局
村上徹郎
TEL 368-5384
住所 健軍本町 26-3

ました。

高層ビルは、この耐震構造の開発で可能になり、このことにより日本のような地震大国でも高層ビルが造られるようになりました。

もし大地震が発生して、ビルが倒れることになったら又多くの犠牲者が出たらどう責任を取るのでしょうか。

これに似た事件が旭化成にもありました。なぜこんなことが起こるのでしょうか。

最近では、神戸製鋼の不純物の混じった鋼材事件が挙げられます。

最先端の鋼材として、宇宙ロケットや航空機、自動車等に使用されていて、日本はもとより欧米にも多く輸出されています。

この鋼材が原因で事故が起きたら取返しのがかかない事件に発展することになるでしょう。

又自動車大手の日産やスバルでは、完成品として出荷する最終段階のチェ

て出荷する最終段階のチェックで資格のない者を使っていたということである。何ともあきれた話である。しかもモノづくり日本を代表する企業ばかりである。

今まで信頼していた日本の企業、製品が疑いの目で見られるようになる。真面目に頑張っている多くの企業にとっては、大変迷惑な話である。

武士道からすればこれらの企業は、切腹ものである。

日本人全体が謙虚に反省する必要があると思えます。子ども達の教育は、大人がまた両親が後姿の教育が望まれると思えます。「特に義をみてせざるは、勇なきなり等」

公園花壇の花植え

期日十二月三日(日)
七時より本町公園の花植えと落ち葉かきをします。家族そろってご参加ください。

八丁馬場交差点の花植え

十二月十日(日)八時より、健軍小学校、湖東石字交

中学校、錦ヶ丘中学校、熊本マリスト学園の生徒たちによって八丁馬場交差点の花壇の花植えをします。中学生の皆さんご苦労様です。

町内餅つき大会

十二月二十三日(土)本町公園で餅つき大会を実施します。

アトラクションとして餅つき体験、やグランドゴルフ大会(小中学生)またぜんざい百食分の無料サービス等が予定されております。

山内 喜久雄様
毎年両家から頂いておられますが今年も併せて九十kgを頂きました。

健軍校区の避難訓練

十一月十九日(日)健軍小学校で避難訓練が実施されました。

昨年熊本地震を体験して、地震の怖さを身をもって体験しました。

今回は、多くの参加者を見積もっていましたが思ったより少なくて拍子抜け

しました。「喉もと過ぎれば熱さ忘れず」ではいけないと思います。特に子ども達の参加が目立って少なかったのが残念でした。

老人会の避難訓練ではなく子どもを中心とした避難訓練であってほしいと思います。子どもを持つ保護者の皆さんの奮起を期待します。

夜の交通事故

十一月八日(水)午後十時半ごろ八丁馬場参道で交通事故(死亡)がありました。夜の外出は、懐中電灯を持参、反射板を着用するようにしましょう。

故広野直人様香典返し

昨年の暮れお亡くなりになり、故人より多額の香典返しを頂きました。

町内のため有意義に使わせていただきます。若い時は校区の体協長を務められ、健軍校区の体育振興に努められました。晩年は、

ラジオ体操クラブの会長として、ラジオ体操の普及に努められました。ご苦労様でした。